



“矢中の杜” 2010

ご挨拶
活動報告
邸宅公開・イベント アンケート結果
会計報告
主なメディア掲載
主な旧矢中邸視察
邸宅修繕記録
会員数

NPO 法人 “矢中の杜” の守り人

活動報告

2008年

- 11月 任意団体“矢中の杜”発足

2009年

- 1月 有志による邸宅の清掃および邸宅内遺留品の整理開始
以後、1年間ほぼ毎週末清掃活動を行う（～2010年3月）
- 4月 旧矢中邸の歴史的背景や建築的特徴に関する調査研究開始（～2009年12月）
- 7月 北条地区の伝統的行事「祇園祭」期間中、試験的に邸宅の一般見学会実施
- 11月 「筑波山麓秋祭り」期間中、試験的に邸宅の一般見学会実施
- 12月 旧矢中邸の地下室を活用した音楽イベントの実施

2010年

- 2月 北条地区の地域イベント「冬の北条市」に合わせて、邸宅の一般見学会実施
- 3月 旧矢中邸の庭園（花壇）整備活動「春の彩りプロジェクト」実施
- 4月 月例お掃除の開始（毎月第2土曜日をお掃除日に設定）
- 5月 正式に邸宅公開を開始（以後、毎月第1・3土曜日に実施）
T×T第1弾「フォトルンプ」実施（22日）
- 6月 まちづくり談義 with 宮原好きネット（6日）
NPO法人“矢中の杜”の守り人設立（10日）
- 7月 第1回文化講座『古写真からみる筑波山麓の歴史』実施（22日）
文化財登録申請
- 8月 夏の北条市に合わせて「浴衣で邸宅公開」（7日）
- 9月 第2回文化講座『月と筑波山万葉歌』実施（23日）
- 10月 T×T第2弾「つくりエイティブ」実施（24日）
「筑波山麓秋祭り」期間中の土日祝日、邸宅一般見学会実施（30日～11月7日まで）
宮清大蔵コンサートS席企画協力（30日）
ハロウィンワークショップ（31日） ※悪天候のため不催行
- 11月 AAPA×矢中の杜舞台公演『ブランク』実施（6・7日）
NPO会計講座出席（11日）
- 12月 財団法人総合科学研究機構主催『CROSS研究発表会』にて活動報告（17日）
SOPごちそう交遊会実施（19日）

2011年

- 1月 NPOセミナー出席（26日）
- 2月 NPOセミナー出席（2日）
冬の北条市特別企画「“矢中の杜” ゆっくりじっくり見学会」実施（5日）
- 3月 エコミュージアム研究会にて活動報告（5日）
東北地方太平洋沖地震にて被災（11日）



邸宅の細かな仕掛けやエピソードを交えながら、じっくりとご案内しています。台所の家具や、別館に入った時の歓声はひとしお。ツアーに参加できない見学者のために、地下室ギャラリーは邸宅公開日は常時公開しています。



邸宅公開

5月より、毎月第1・3土曜日にツアー制で邸宅公開を行っています。邸宅の保護と、邸宅の特徴や文化的価値をよりよく伝えることに重点を置きながら、1時間程度で邸宅をご案内しています。2010年度は延べ708名の方にお越し頂き、2度目、3度目の方も見えています。

2月には、冬の北条市に合わせて特別企画「矢中の杜」ゆっくりじっくり見学会」を開催し、試験的に自由見学制としました。メディアへの掲載もあり、1日で270名余りもの方にお越し頂きました。

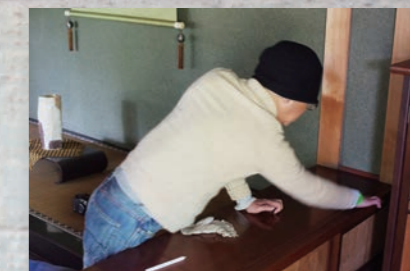


「ゆっくりじっくり見学会」での一コマ。見学者どうし、昔話や邸宅談義に花が咲きます。



邸宅清掃

日常的な清掃に加えて毎月第2土曜日を月例お掃除日とし、NPO会員およびボランティアを募って、邸宅および庭園の清掃活動に取り組んでいます。2010年度は以前手を付けられなかった部屋の清掃や、米ぬかを利用した床磨き、庭園の除草作業などを主として行いました。



働いた後はご飯が美味しいもの。月例お掃除日には、カレーなどを作ってみんなで食べます。



草刈り、土掘り、床磨き、備品整理…とメニューは様々。外仕事はつなぎ服の男たちの魅せどころ(?)



文化講座

筑波山麓や文化財にまつわる文化講座を開催しています。2010年度は2回、郷土史家で当NPOの正会員でもある井坂敦實先生をお迎えして、講座を開きました。

第1回は、『古写真からみる筑波山麓の歴史』と題して7月に実施。多数の古写真をスライド映写機で映しながら、筑波山麓地域の歴史について学ぶという内容でした。地域内外から18名の参加があり、当時を懐かしんだり、「筑波にこんな時代や風景があったなんて」という驚きを持ったりと、それぞれ違った視点から筑波山麓の歴史について学ぶことができました。



講義に熱が込める井坂先生。
“井坂節”が炸裂します。



ススキを飾付け、邸宅も秋の装いに。
自作の歌（句）を発表して、
記念にバシヤリ。



2回目は『月と筑波山万葉歌』と題して、9月の十五夜に合わせて、月と筑波山にまつわる万葉歌をテーマとして開催しました。筑波山を詠った数々の歌について歌の背景や作者の意図について学ぶとともに、それぞれ思い思いの一句を詠みました。当初はお月見も予定していましたが、生憎の雨のため、代わりに室内で月見団子とけんちん汁を味わいました。



邸宅活用の第1弾は
2009年12月のクリスマスDJイベント。



宮原好きネットとのまちづくり談義。
お互いの活動紹介に熱が入ります。

邸宅活用イベント

邸宅を活用し、他団体とのコラボレーション等により各種イベントを開催しています。

5月には熊本県でまちづくり活動を行う団体「宮原好きネット」との勉強会も行い、北条街づくり振興会の方々からの参加も頂き、まちづくり談義に花を咲かせました。



T×T project 第1弾「フォトルランプ」での、夜の懇親会（バーベキュー）の様様。東京とつくばから集まった様々な方との交流を楽しみました。



T×T project（ティーバイティープロジェクト）は、東京とつくばをつなぐ企画で、両地域から有志が集まり実施しています。5月の第1弾「フォトルランプ」では、つくばセンター周辺を自転車で巡り、参加者が撮影した写真でトランプを作るワークショップと、矢中の杜でダンスパフォーマンス、懇親会を行いました。10月の第2弾「つくりエイト」は、筑波山を登山しながら写真を撮りカレンダーを作るワークショップ、およびつくばの地場産素材で作る「つく井」の試作会でした。

またT×T projectを通じてつながったダンスユニットAAPAとの共催で、筑波山麓祭り期間中の11月6・7日の2日間、矢中の杜においてダンスパフォーマンス「Blank」の公演を行いました。準備期間にはAAPAメンバーが矢中の杜で泊まり込むこともあり、一種の宿泊体験にもつながりました。

主なメディア掲載

- 2010. 8. タウン情報誌『ezpress』にて記事掲載
読売新聞、常陽新聞、茨城新聞にて記事掲載
- 2010. 9. 財団法人総合科学研究機構発行『CROSS T&T』にて活動報告掲載
- 2010. 12. (株)ベネッセコーポレーション発行『にほん日和』に記事掲載
財団法人常陽地域研究センター発行『JOYO ARC』に記事掲載
財団法人日本ナショナルトラスト発行『報』に記事掲載
- 2011. 2. 結エディット発行『筑波山 目的別ガイド』に掲載
ゆっくりじっくり見学会の様子を ACCS にて放映
常陽リビング、毎日新聞にて記事掲載
- 2011. 3. 財団法人常陽藝文センター発行『常陽藝文』に記事掲載
柘出版社発行『つくばスタイル 12』に記事掲載

主な旧矢中邸視察

- 2010. 9. 14. つくば市市長、副市長来邸
- 2010. 11. 18. つくば市教育長、北条小学校校長来邸
- 2010. 11. 19. 筑波大学大学院 人間総合科学研究科 世界遺産専攻 授業にて見学
- 2010. 12. 24. 文化財登録申請のため、文化庁調査官、県・市の担当職員による視察
- 2011. 1. 28. オフィス北野のプロデューサー来邸
- 2011. 2. 19. 建築研究会による視察

(一般公開を除く)



つくば市教育長による視察の様様

邸宅修繕記録

- 2010. 5. 水回りの修繕 (風呂場への給水、台所への給湯配管)
地下室への電気配線
- 2010. 11-12. 雨樋修繕 (大成建設の助成金活用)

会員数

正会員	12名
友の会会員	3名
賛助会員	1名
ボランティア会員	10名

(2011年3月末現在)

“矢中の杜” 2010

NPO 法人 “矢中の杜” の守り人
2011 年度会報

発行日	2011年6月
発行人	早川公
発行者	NPO 法人 “矢中の杜” の守り人
編集	寺尾 慈明

印刷・製本 株式会社イセブ
Printed in Japan